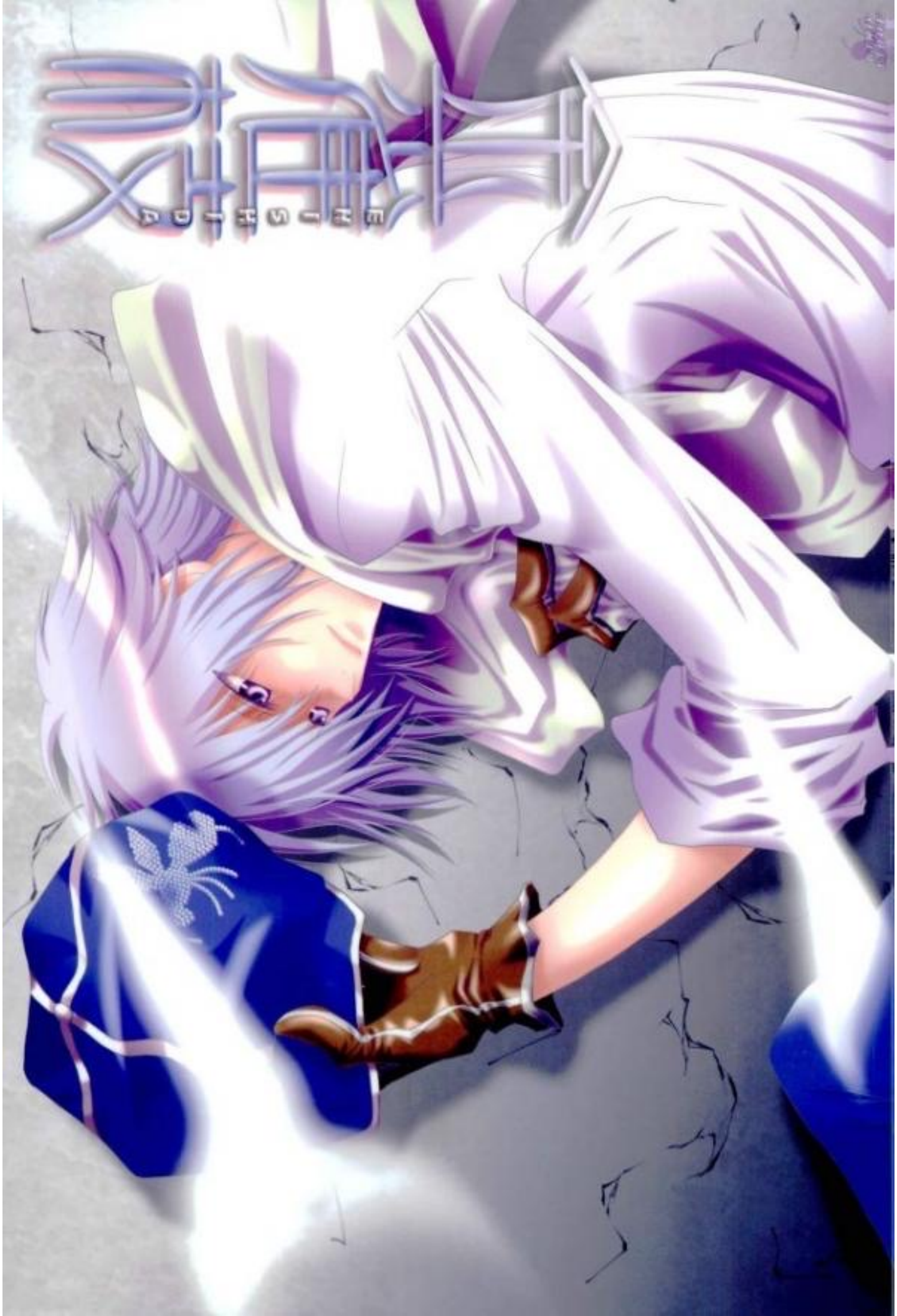


おや
ぽん
あっちの方
光ってるよー

いやだ
鎧虫が
倒された光よ
怖いわねえ
ガタ
ゴト
街道からは
大分離れてるみたいですから
心配ないですよ
お客さん
テガミバチが
倒して
くれたのよね？
大丈夫かな
ガタ
ゴト
それで
お金貰って
いるのよ
大丈夫でしょ
そのために
私達が
持てないような
立派な銃を
持ってる
わけだし

BLMAGAZINE

本来のお仕事はお手紙届けることなんですがねー
はーい
降りまーす
いいんですか？
だんな
平気平気
すぐそこだから
虫除けさされたばかりだし
ガタ
ゴト
ガタ
ゴト
さてと

BLMAGAZINE

街道から
外れたところまで
わざわざ
おびき寄せたのかな
ザッ
ザッ
相変わらず
見事な手際
だねえ
お！
いたいた
！
バタ
バタ
スッ
バタ
…
おや
こんにちは！
いい天気
ですね!!
！
バタ
バタ
…

おや
久し振りだね
8
あれー
帰っちゃうん
ですか？
ちぇー
ざんねん
くう
ゲッ
ゲッ
くー
君の
相棒は
バタ
バタ
相変わらず
みたいですね
バン

BLMAGAZINE

…

…

温かい
湯気が…

これは…

…

…シルベットが
スープを作って
くれているんだ

お兄ちゃん
もう起きないと
遅刻よ

お兄ちゃん

わかっているよ
シルベット
もう起きるから…

BLMAGAZINE

だけど
身体が
痛いんだ…

どうして…

昨夜
無理したからだよ

…ゆうべ…？

…
お目覚めのキスは
いかがかな？
ねむりひめ
10
…
ああ…
こんな冗談をするのは…
ロイド館長ですね
あたり
大丈夫かい
ゴーシュ・スエード
…
はい…
コト
コト

随分
無茶してるんじゃ
ないのかい？
それより
館長がどうして
こんなところに？
そんなこと
ありません
ん？
出張の
帰りだよ
サイ馬車に
乗ってたら
ぴかーってね
ああ
うちの子だと
思ったら
いてもたっても
いられなくてねー
11
ふふ
館長こそ
無理をされる
もう一杯
飲むかい？
ありがとう
ございます
コト
コト
BLMAGAZINE

妹が作ってくれた
スープが
ありますから
温めましょう

一緒に
いかがですか？

おお
有名な
ゲボマズ
スープ

いや
それは
悪いから

そうですか？

美味しい
のに

きみにはね

小さな妹が
いつも
遠くまで配達に行く
兄を想って
一生懸命
作ったスープ

その思い出が
「美味しい」んだ

美味しいもの
思い出は
たくさん
あっただろうに
少しずつ
失われていく

やれやれ
歳は
とりたく
ないねえ

BLMAGAZINE

すべてが
輝くのは
いつでも「昔」だ
少しずつ
全てが
くすんでいくのが
日常だ
輝きを
取り戻そうと
磨き続けるほどに
小さなキズに
その輪郭すら
ぼやけていく
毎日の仕事
毎日の生活に
追われて
13
覆われていく
「こころ」
…
今
君と飲んでいる
コーヒーの
その香りすら
すぐに
忘れてしまう
BLMAGAZINE

…

すみません
そう言えば…

そう
以前も
こうして
君とコーヒーを
飲んだ

忘れてたろ？

ぼくは
君の指導職員
だったからね

ゴーシュ・スエードです
よろしく
お願いします

君は優秀だが
無理もするからね

新人の頃から
目を離すと
どこかで倒れていて
心配だったよ

見苦いに
倒れられると
ぼくも責任を
問われてね

はは

昔のことを
言われるのは
恥ずかしいですね

いやいや
可愛かったよ

BLMAGAZINE

…

心配に
なったよ

…

君は
配達した時の事を
どのくらい
覚えているんだい？

BLMAGAZINE

BLMAGAZINE

館長
部下が優秀なのは
喜ばしいことなのにね
ゴーシュ・スエード
心配だよ
その矛盾が
そうかな
皆、仕事は仕事と
割り切っていくんだよ
キズに覆われて
霞んでいく「こころ」と
ぼくも
そうですよ
その度に
鮮明になってく「こころ」
君は
その振りをしていても
一つ一つの仕事への
思い入れが大きくて

パチ
パチ
言ってごらん？
ラルゴだよ
ゴーシュ
…
かんちょ…
ラルゴ
ねえ
ゴーシュ
18
ぼくのそばにいないかい？
アカツキになんか行かないで

BLMAGAZINE

…
かんちょ…
名前で呼べと言ったろ
いえ その…
ですから！
…
ん
～！
あ
ヘッド・ビーになりたいんです
あっ
あ
ゴーシュ・スエードですよろしくお願いします
アカツキに行って
妹の足を治してやるんです

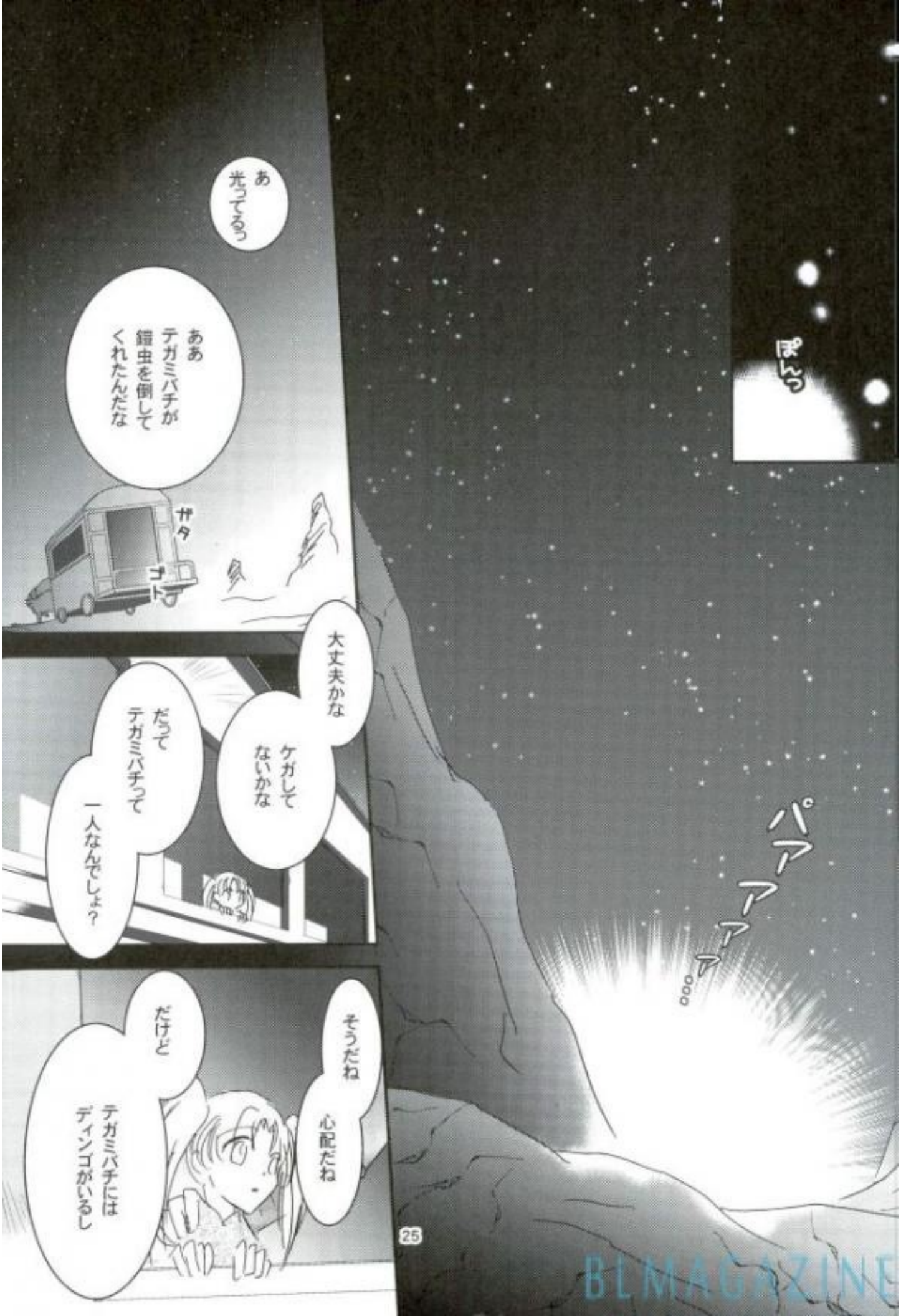
夢を語る姿は
希望に満ちていて

BLMAGAZINE

気をつかって
もらって
悪いね
ロダくん
くー
たまには
ぼくに付き合って
くれるかい？
少しはさ

ゆっくり
安心して
寝させて
やりたいだろ
くー

BLMAGAZINE


ぽんっ
パアアアアアアー
あ
光ってるっ
ああ
テガミバチが
鎧虫を倒して
くれたんだな
ガタ
ゴト
大丈夫かな
ケガして
ないかな
だって
テガミバチって
一人なんでしょ？
そうだね
心配だね
だけど
テガミバチには
ディンゴがいるし

BLMAGAZINE

何より

彼らテガミバチの結束は
とても強いんだよ

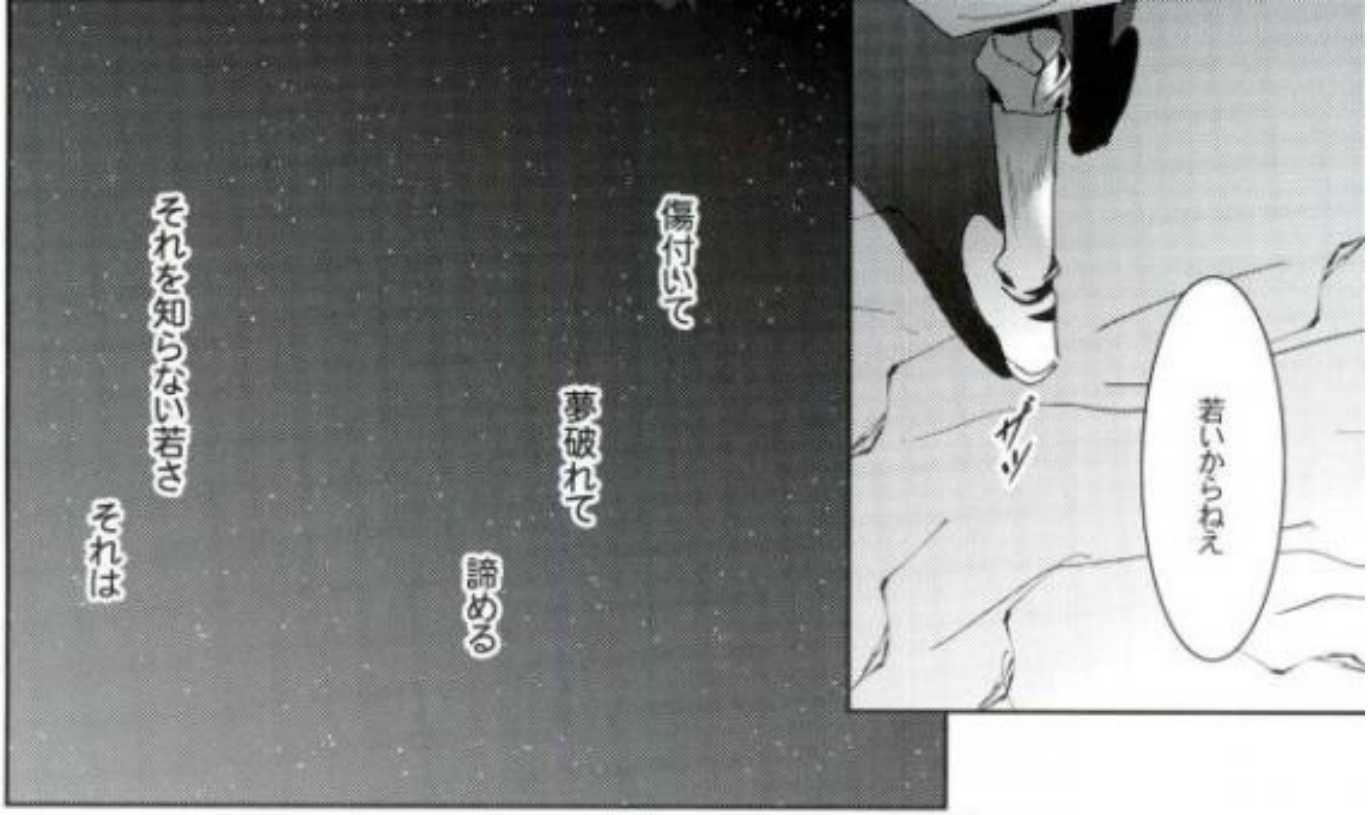
BE MAGAZINE

頼んだよ
ロダ
言ってやれば
いいんだろうな

アカツキに
行ったって
いいことなんて
きっと
無いよ

でも
君のこころに
響かない
そんな言葉は
…

BLMAGAZINE



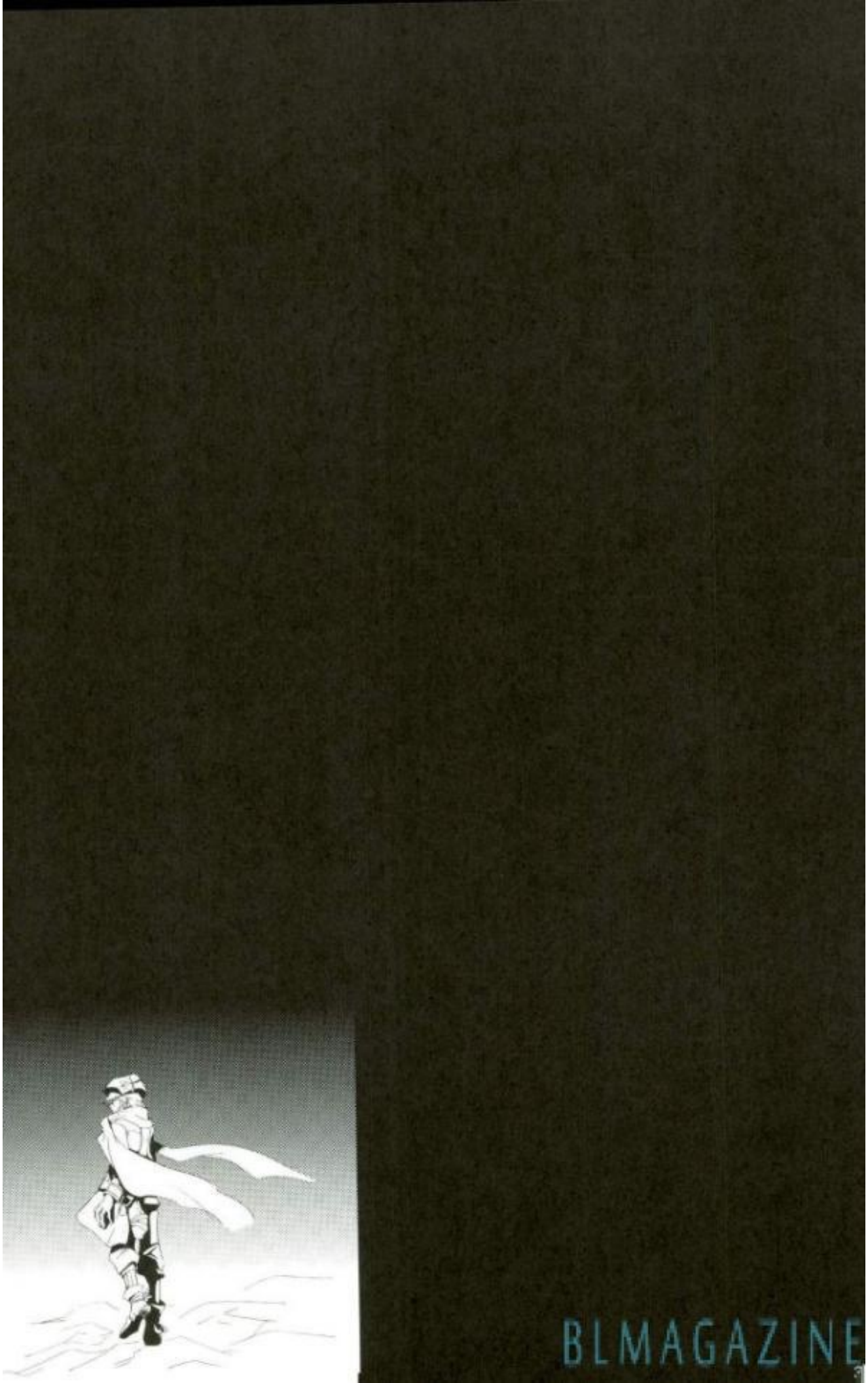
いつか
大きく君を
傷付けるだろう

BLMAGAZINE

心配だよ
でも 言葉で思うだけ だ
その手を掴んで
止めることはしない
何しろさ
…

ぼくもまだまだ
若いからさあ

君が夢を叶えられることを
祈ってるよ


BLMAGAZINE

sagiriya kaoru